

土浦市学校教育の目標

一人ひとりを生かす創意と活力に満ちた学校教育を推進し、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」を育む教育の展開に努める



2025「わ」のある学校都和南小学校

Tsuwaminami elementary school 土浦市立都和南小学校グランドデザイン

都和中地区小中一貫教育目標

自ら学び考え、心豊かに、たくましく生きる児童生徒の育成



都和南小学校教育目標

自ら考え 自ら行動し 心やさしく意欲あふれる児童の育成

目指す学校像

- 1 ひとりひとりのよさや可能性を大切にする学校
- 2 きれいで安心安全で優しくぬくもりのある学校
- 3 家庭・地域社会と連携し、信頼され魅力ある開かれた学校
- 4 社会の変化に対応できる学校



目指す児童像

- 1 よく遊び、明るく笑顔で元気に生活できる児童
- 2 様々なことに挑戦し、仲間とともに学び合う児童
- 3 豊かな感性と温かい人間性をもった児童
- 4 自主的に意欲をもって活動する児童

目指す教師像

- 1 愛情と笑顔があり、魅力ある教師
- 2 児童の可能性を最大限に引き出すために、専門性を磨き続ける教師
- 3 児童の思いを大切に、寄り添うことのできる教師
- 4 変化を恐れず前向きに取り組み、協力し合える教師

2025 スローガン : ときどきをわくわくにでき、笑顔あふれる都和南小学校 ～児童・学校・地域が活力に満ちた日々を～

笑顔

今年度の都和南小学校の組織目標

- ① 児童が自ら課題を見つけ、解決にむけさまざまな方法で挑戦できるような学びの展開
- ② 自他のよさを認め合え、安心して通える学校・学級づくり

今年度の校内研修テーマ

主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善
～ 見通しをもち、自ら学ぼうとする児童の育成 ～

わくわく

都和南小学校学校経営方針

- 1 ICTの効果的な活用による、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善による学力の向上を図る。
- 2 都和中地区小中一貫教育を推進し、発達段階に応じた連続性のある指導を行い、基礎的・基本的な知識・技能の習得に努める。
- 3 「認める、ほめる、励ます」の基本姿勢をもち、体験的な活動を推進し、自己肯定感・自己有用感の向上を図り、安心して通える学校・学級づくりを行う。
- 4 コンプライアンス意識を高め、家庭や地域社会との信頼関係を築き、連携を深め、地域人材の活用を取り入れた更なる開かれた学校づくりの推進に努める
- 5 教員評価面談や人事評価面談を活用し、教職員の資質能力の向上を図る。
- 6 働き方改革による児童と向き合う時間の確保に努め、児童に寄り添うチームみなみとしての教育活動を展開する。

地域とともにある都和南小学校

【コミュニティ・スクール】
 ・学校運営協議会を適宜開催し、学校の課題解決に取り組む。
 ・コーディネーターを中心に地域学校協働活動を活性化し、学校と地域の連携・協働を推進していく。

確かな学力を育む教育の推進

- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
 - ・「やってみよう」と思える課題設定の工夫
 - ・解決までの見通しをもち、粘り強く取り組める授業展開
 - ・ICTの効果的な活用
 - ・まとめと振り返りの重視
 - ・指導と評価の一体化
 - 都和中地区小中一貫教育の推進
 - ・系統性・連続性を確保した授業展開
 - ・基礎的・基本的な知識・技能の習得
- 目標値：授業がわかる、楽しい 90%
みんなにすすめたい1冊の本50冊達成 100%

豊かな心を育む教育の推進

- 「考え、議論する道徳」の授業展開
 - ・「よつわスタイル」の活用
 - 都和中地区ソーシャルスキル月別重点項目の定着
 - ・好ましい人間関係を育むためのスキルの習得
 - 人権教育の推進
 - ・互いに認め合い支え合える学級づくり
 - ・いじめをなくそう 仲よし週間の開催
 - ・いじめ問題・不登校対策会議の充実（早期発見、早期対応）
 - 配慮を要する児童への組織的対応
 - ・ケース会議の充実
- 目標値：学校生活が楽しい 90%

健やかな体を育む教育の推進

- 「都和10の約束」の習慣化
 - ・学校と家庭が連携した基本的生活習慣の習得
 - 体力向上の推進
 - ・敏捷性を高めるための補強運動の導入
 - ・外遊びの奨励
 - 危機回避能力の向上
 - ・子ども目線での安全点検
 - ・計画的な避難訓練及び感染症予防対策
 - 外部人材を活用した健康教育
 - ・性教育
 - ・薬物乱用防止教育
- 目標値：体力テスト A+B=50%の実現

時代の変化等に対応できる教育の推進

- 情報教育の充実
 - ・発達段階に応じた知識・技能の習得
 - ・一人1台端末を活用した情報活用能力の育成
 - ・デジタルシチズンシップ教育の充実
 - 夢をもたせるキャリア教育の充実
 - ・「いばらきキャリアパスポート」の活用
 - ・体験活動、職場見学等の機会の設定
 - ・地域・企業の教育素材の活用
 - 児童と向き合う時間の確保及び定時退勤日の実施
- 目標値：児童のICT機器活用率 100%

自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

- 特別支援教育についての校内研修の充実
 - ・個々の困難さや特性の理解
 - ・認知機能のためのトレーニング
 - 教育的ニーズの適切な把握
 - ・配慮を要する児童についての共通理解の場の設定
 - ・ケース会議の実施
 - 自立活動の指導の充実と通常学級における適切な配慮の提供
 - 通級指導教室の活用
- 目標値：自他のよさを知っている。 80%

都和中地区小中一貫教育の取り組み

- 系統的・継続的できめ細やかな指導の充実
- 基礎的・基本的な知識・技能の習得と思考力、判断力、表現力を育む授業の工夫
- 指導と評価の一体化を図る多目的・多角的・客観的な評価の実施
- 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善と評価（振り返りの時間の確保）
- 3観点による適切な学習状況の評価
- よつわスタイルを活用した「考え、議論する道徳」の実践
- ソーシャルスキルブックの活用、あいさつ運動の奨励
- 「都和の10の約束」の習慣化
- 都和地区の情報連携を密にした生徒指導体制の充実
- 体力の現状と課題に応じた「体力アッププラン」
- 小中一貫でのキャリア教育の実施
- 教科横断的な学習活動の充実
- 個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指す授業実践
- プログラミング思考の育成